

「やさしく」あたたか
木のぬくもり



ペレットストーブを設置

平成25年度福島県森林環境交付金を活用したペレットストーブが、役場出納室(1台)と、緑とのふれあいの森公園管理棟(2台)に設置されました。

ペレットストーブとは、木を利用した再生可能な有機性資源(木質バイオマス)である「木質ペレット」を燃料とするストーブです。

木質ペレットは、日本の森林を整備することで発生する間伐材や、林地残材を主原料としており、森林・林業の活性化に役立っています。またペレットストーブの燃焼時に発生する二酸化炭素量は、樹木の成長時に吸収する量と同じなので、大気中の二酸化炭素を増加させることはなく、地球の温暖化対策にも貢献しています。

人にも地球にも「やさしい」ペレットストーブの暖かさをぜひご体感ください。



出納室に設置されたペレットストーブ

今日のおすすめの本



◎一般書

『雛の鮎』 (料理人季蔵捕物控シリーズ)

和田はつ子／著
角川春樹事務所／刊



日本橋にある料理屋「塩梅屋」。ここに一人の見習料理人がいた。名前は季蔵。

季蔵は訳あって五年ほど前に刀を捨て包丁を手にするようになった。季蔵の恩人でもある塩梅屋の主人長次郎を師と仰ぎ料理修業に精を出していたある日、長次郎が大川端に浮かんだ。長次郎の死を捜査しない奉行所に納得できない季蔵は自ら犯人を探すことに…

長次郎の死の原因は？そして季蔵の過去は？

江戸の街を舞台に四季折々の料理が登場する贅沢な一冊。

◎児童書

『サンタさんありがとう ちいさなクリスマスのもものがたり』

長尾玲子／作
福音館書店／刊



しんちゃんは、サンタさんに「友だちになってくれるくまさんがほしい」と手紙を書きました。サンタさんは世界中の子どもたちから届いた手紙をみながらプレゼントを準備します。ところが、サンタさんはしんちゃんのくまさんを準備するのを忘れてしまいます。そこでサンタさんはくまさんを手作りし、友だちになれるようにと人間の言葉を教えます。そしてクリスマス。くまさんはしんちゃんのもとへ行くことになり…。

サンタさん、くまさん、しんちゃんのやさしい気持ちがあふれたあたたかい気持ちになれるクリスマスストーリー。